

上田市立塩尻小学校

令和4年7月11日 No. 4

学校だより

◇思いやりのある子ども

◇じょうぶな子ども

◇よく考える子ども

◇最後までやりぬく子ども

TEL : 0268-22-1904

FAX : 0268-22-2904



校長講話 ～人権週間 ともだちについて考えてみよう～

先週の「なかよし」週間で、皆さんが蒔いた「なかよしの種」を見せてもらいました。たくさんのいい種がまかれました。何人かの人に、種のことを聞いてみました。

2年生の H さんの種

「友達と仲良く遊びたい、友達ともっと遊びたい。友達をもっと増やしたい。」

H さんに、「お友達にはどんなことをしてあげたいかな」と聞いてみました。すると「友達がいいなあと思うことをしてあげたいし、友達が楽しくなることをしてあげたい」と答えてくれました。

3年生の W さんの種

「友達にやさしい自分になりたい」

そこで、「友達にやさしくするって、例えばどんなこと？」と聞いてみました。すると、「例えば、泣いていた声をかけ、喧嘩していたら止めてあげたい。友達が暗かったら、笑わせてあげたい」と答えてくれました。

6年生の M さんの種

「相談や、悩みごとなどをしっかり聞いてくれる友達関係が素敵だなと思います」

その理由を聞いてみると、「忙しい時や困っている時に、ちゃんと話を聞いてくれて、受け入れてくれるような人が友達だと思う」と答えてくれました。

今日は、「ともだち」という絵本を紹介します。友達について考えてもらいたいことがあります。

「友達って、一緒に帰りたくなる人。

友達って、お母さんやお父さんにも言えないことを相談できる人。

友達って、みんなが行っちゃった後も、待っていてくれる人

友達って、そばにいないときにも今どうしてるかなって思いだす人。

一人では持てない重いものも、二人でなら持てる。

一人では届かない背中も、友達がいればかいてくれる。

一人ではつまらないことも、二人でやれば面白い。

一人ではできないことも、友達と力を合わせればできる。

仲間はずれにされたらどんな気持ちかな。失敗を笑われたら、どんな気持ちかな。内緒話をされたらどんな気持ちかな。約束を破られたら、どんな気持ちかな。

好きなものは違っていても、友達は友達。言葉は通じなくても、友達は友達。年は違っていても、友達は友達。人間じゃなくても、時には友達。」

<1, 2, 3 年生の皆さんへ>

「皆さんは、友達にどんなことをしてあげたいですか？」

<4, 5, 6 年生に皆さんへ>

「見せかけの友達ではなく、本当の友達って、どういう人だと思いますか？」

皆さんは「なかよしの種」を一人一人まきました。何もしなければ、種は育ちません。どうしたら芽が出て、茎が育って、葉が広がって、花が咲くのか、一人一人考え、行動していかなくはなりません。一人一人が、大きな花を咲かせることができるように頑張ってください。

<校長先生の問いかけに対する子ども達の考えは、授業参観に廊下掲示しました。>

クラブ活動開始 6月9日



6月9日からクラブ活動が始まりました。今年は、4名の地域講師の先生にも教えていただきましたことになりました。写真は自然観察クラブが、ゆうすげの里で自然観察を行っている様子です。お話を一生懸命メモしています。

桑の実取り体験 6月17日



1, 2年生がゆうすげの里で桑の実採りを体験しました。地域の方に見守られながら、たくさんの実を収穫することができ、子ども達も大喜び。収穫した桑

の実でジャムづくりも行いました。この日の給食で出たパンにたっぷりつけて食べました。

高原学習（烏帽子岳登山）6月27、28日



5年生が湯ノ丸高原学習に行ってきました。初日は烏帽子岳山頂で鏡交信を行い、下山後は飯盒炊飯、キャンプファイヤーを楽しみました。

2日目は、池の平湿原で自然観察と充実した2日間でした。

低・高学年参観日 7月5日、8日



5日に低学年、8日に高学年参観日を行いました。2年生は水泳に取り組みました。水に顔をしっかりつけて、足を板のようにして力強いバタ足ができるよ

うに頑張っています。暑い中、保護者の皆さんがたくさん参観してくれました。

「子ども中心の日ウィーク」への取り組みありがとうございました

6月27日～7月3日、二中区の幼保小中学校で、メディアを離れ、家族で過ごす時間を大事にする週間を行いました。実施後に保護者の皆様に寄せていただいた感想から、メディアを離れることの大変さ、日頃いかに依存していたかへの気づき、親子で過ごす時間や体験の大切さを実感できたという内容が多く見られました。次回は11月になりますが、こうした機会をきっかけに親子での時間を大切にしていだければと思います。

「救命救急法」アスカモデルの研修をしました

水泳の授業が始まる前に、「救命救急法についての職員研修」を行いました。今年は、アスカモデルに従って、心肺停止事故発生時を想定した、現場での指示の出し方や分担ごとの役割、動き方などについて、具体的な事例を使って学びました。

* 夏休みの過ごし方について 7月23日～8月23日 *

- ・ 7月23日から夏休みが始まります。今年は31日間の長いお休みになりますので、家でゆっくり過ごせそうですね。家族との時間を大切に、楽しい夏休みにしましょう。午前中の涼しい時間帯には宿題に取り組むとよいですね。また、家族の一員としてお手伝いも頑張りましょう。夏休みの課題や学級畑・花壇の水やり等については、学級のお便りで連絡されています。また、学校から「夏休みの過ごし方」のプリントを配布しますので、目を通していただき、安全で充実した夏休みになりますようご指導お願いいたします。

< 連絡 >

- ・ 7月25日（月）に希望者懇談会を行います。お子さんのことで、担任の先生と相談したいことがありましたら、7月14日（木）までに学級担任へ連絡帳や電話で申し込みをしてください。14日以降に、担任の方で時間を調整してご連絡させていただきます。
- ・ ご心配なことがある場合は、学校長も相談に応じますので、遠慮なくご連絡ください。児童からの相談も受け付けています。
- ・ 外出の機会が増えますので、交通事故やコロナ感染等にご注意ください。緊急の場合は、必ず学校へ連絡をお願いします。（学校：22-1904 日直勤務 8:15～16:45）なお、8月10日～16日は、学校無人化となりますので、この期間は市役所へ連絡してください。（市役所：22-4100）